マスターズのページ

国立競技場で熱戦展開 JMAリレーフェス2022

本誌の表紙では1月号だが、暦の上では師走。底冷えのする季節だ。11月23日の勤労感謝の日には、 マスターズ・アスリートの憧れの殿堂である東京・国立競技場で「JMAリレーフェス2022」が開かれ、4× 100m、4×400m両リレーに熱いレースを展開した。当日はあいにくの雨だったが、60mと100mの短距離と 併せて1日中、会場はにぎわった。 写真/日本マスターズ連合提供

男女8チームが大会新の力走

東京・国立競技場に集まった男女の リレーチーム。憧れの「殿堂(国立競 技場)で走れる喜び を胸に秘め、4 ×100m、4×400mの両リレーに熱 のこもったレースを繰り広げた。

あいにくの雨の降るなか、しずくを はじきながら各カルテットはバトンを 握り締めて全力疾走。数多くのチーム のなかから大会新記録を出したのは、 以下の8チームだ (**表1**)。なお、大 会記録の基準は全日本マスターズ陸上 競技選手権大会で出されたものとなっ ている。

その記録を上回ったのは、男子4× 100mRでは富山M-24の43秒02だ け。男子 4×400mR では岩手 M - 24 とM65、千葉と大阪のM45も大会新 で走った。

女子は4×100mRで愛知W35と東 京のW40、W60両クラスが大会記録 を更新する力走を披露した。

リレーと100mで頑張った 佐々木文夫さん(岩手・70歳)

男子 4 × 100mR と 4 × 400mRで

岩手M65チームのアンカーを任され たのは70歳の佐々木文夫さんだった。 佐々木さんは12月号で紹介したよう に、世界新をマークしている青森の M90クラス・チームに声援を送って いるアスリート。

今回は北の遠方の岩手から、いくつ かのチームと国立へやってきた。4× 400mRのM65クラスの面々は「練習 をして満を持して来た |と佐々木さん。 そのかいあって4分39秒89の大会新 をマーク。1 走の三宅清房さん(68歳) から、2走の片方克朗さん(70歳)、 3走の佐々木建さん(66歳)らは「実

表1 JMAリレーフェス2022 大会新記録樹立チーム

男子			
種目	チーム/クラス	順位/タイム	メンバー(年齢)
4 × 100 m R	富山 M-24	①43秒02	島田 颯希(22)、佐々木 陸(25)、井上 隼(24)、利川 瑛博(25)
4 × 400 m R	岩手 M-24	① 3 分25秒61	山本雄太郎(28)、千田 勤(25)、松尾 栄太(21)、田河原篤史(21)
4 × 400 m R	千葉 M45	①3分42秒84	池崎 靖夫(49)、古澤賢一郎(52)、福丸 周人(49)、関 卓也(48)
4 × 400 m R	大阪 M45	②3分43秒10	小田 雅也(46)、乾 喜廣(49)、山田 真一(47)、大竹 順平(46)
4 × 400 m R	岩手 M65	① 4 分39秒89	三宅 清房(68)、片方 克朗(70)、佐々木 建(66)、佐々木文夫(70)

女子			
種目	チーム	順位/タイム	メンバー(年齢)
4×100mR	愛知 W35	①51秒93	沼田 佳苗(39)、田中みのり(38)、原 芽生(35)、山﨑 理加(37)
4×100mR	東京 W40	①57秒97	下元 知美(44)、嘉田 友美(43)、出口 寛子(48)、中山 裕佳(51)
4×100mR	東京 W65	① 1 分13秒66	富所 久世(65)、南 洋子(69)、渡邉登美子(67)、岩間 和子(79)





計8チームが全日本マスターズ陸上競技選手権大会の記録を上回るタイムをマークし、大会記録に認定された。

と張り切っている。

佐々木さんの100mの方は14秒61 (-0.1)の3位。1位は岩本茂さん(三 重)で13秒88だった。佐々木さんは「来 年の3月にはポーランドである世界室 内大会に行き、頑張ってきます」と笑 顔で語った。

寒かったけど楽しかった100m 齋藤惠美子さん(東京・91歳)

大会を盛り上げてくれた最高齢91 歳の齋藤惠美子さん(東京)は100m だけに出場。いずれも年下の選手たち と一緒に走り25秒29(+0.9)だった。 「トップとはいかなかったけど、非常 に楽しかった。憧れだった国立競技場 で走れるなんて夢のよう。宝物に当た ったような気分です |とご満悦だった。

寒さには参った様子で「ウォーミン グアップして体を温めていても雨が降 っていて、また冷えてきて。でも、こ こで走れたことは満足です」と言う。

今年もW90クラスの200mと400m で世界記録より上の53秒35 (-0.2)、 2分12秒71のタイムを出した齋藤さ ん。「来年も良い記録を目指して精進 したい」と話した。

2022年シーズン日本新記録が発表 光る青森のM90リレー

2022年シーズン中に日本記録が更 新された種目は右の通り(表2)。日 本マスターズ陸上競技連合がこのほど 承認した。

男子では話題となった青森チームの M90クラスの4×100mの1分33秒 52、4×400m 9分23秒29の両リレ ーにおけるタイムが光っている。いず れも公認世界記録を上回るものだ。ま た100mのM80クラスで14秒24(+ 1.8) の中村勝利さん (80歳・大分) や、 走幅跳でM85クラスの齋藤衛さん(85 歳・群馬)の3m83の記録も超国際 級だ。

に楽しかった。次は日本記録へ挑戦だ 表2 2022年シーズン日本記録更新選手

男子				
種目	クラス	記録	選手名/年齢	登録県
60 m	M-24	6秒53(+1.0)	岡崎 隼弥/23	佐賀
60 m	M25	6秒78(+0.5)	森川 雄太/ 25	兵庫
60 m	M50	7秒07(+2.0)	寺下 健治/52	京都
60 m	M70	8秒28(+1.9)	河田 慎司 / 72	広島_
60m	M80	8秒84(+1.8)	中村 勝利/80	大分_
100m	M24	10秒43(+0.8)	岡崎 隼弥/23	佐賀
100m	M35	10秒49(+1.8)	矢野 昌幸/35	沖縄
100m	M50	11秒18(+1.4)	赤堀 弘晃 / 50	兵庫
100m	M80	14秒24(+1.8)	中村 勝利/80	大分
200m	M25	21秒47(+1.5)	森川 雄太/ 25	兵庫
200m	M50	23秒10(+0.2)	赤堀 弘晃 / 50	兵庫
200m	M75	29秒34(-0.6)	山崎 雅彦/75	千葉_
400m	M30	48秒37	厚谷 龍/33	埼玉
400m	M50	52秒51	米川 佳孝/51	三重
400m	M60	57秒39	秋山 俊二/60	香川
800m	M70	2分29秒73	上田 十太/70	山口
10000m	M-24	31分06秒82	新田 雄大/21	三重
10000m	M55	34分25秒70	小川 博史/ 57	愛知
80mH	M80	14秒90(+0.8)	芳賀 一博/80	青森
300mH	M60	44秒99	杉崎 和彦/60	神奈川
400mH	M25	49秒96	高橋 祐満/26	大阪
400mH	M50	58秒24	赤堀 弘晃/ 50	兵庫_
3000mSC	M25	9分32秒97	前田 優/ 29	愛知
3000mW	M40	13分03秒77	樋熊 敬史/ 40	新潟
5000mW	M25	24分48秒80	米田 研志/25	徳島
5000mW	M40	21分27秒21	杉本 明洋/40	京都
4 × 100mR	M-24	41秒03	三浦/22、沢田/23、山田/23、斎藤/22	福島
4 × 100mR	M30	41秒38	古謝/32、新里/33、山川/34、富真/35	沖縄
4 × 100mR	M90	1 分33秒52	敦賀/93、工藤/93、三浦/90、田中/91	青森_
4 × 400mR	M-24	3分15秒15	城島/24、山田/23、鈴木/23、斎藤/22	福島
4 × 400mR	M90	9分23秒29	敦賀/93、工藤/93、三ツ谷/91、田中/91	
棒高跳	M-24	4 m91	菊池 佑/24	岩手_
棒高跳	M40	5 m06	小野寺 晃/42	宮城
棒高跳	M55	3 m91	東野 誠/ 55	徳島
棒高跳	M60	3m71	笹瀬 正樹 / 60	静岡
走幅跳	M25	7 m56 (+0.3)	松原 瑞貴/29	岐阜
走幅跳	M30	7 m64 (+1.4)	中島 貴大/32	埼玉
走幅跳	M85	3 m83 (+1.1)	斎藤 衛/85	群馬
三段跳	M30	16m05 (+0.2)	黒木雄太朗/30	
三段跳	M35	15m53 (+1.0)	石川 和義/39	長野_
三段跳	M60	12m09 (0.0)	青木 英晴 / 60	神奈川
立五段跳	M30	16m95	黒木雄太朗/30	
立五段跳	M55	14m53	吉田 明弘 / 55	埼玉
立五段跳	M60	14m22	青木 英晴/60	神奈川
立五段跳	M70	12m82	円地 満/70	<u>福井</u>
立五段跳	M75	11m98	井村 忠/75	千葉_
立五段跳	M85	9 m30	斎藤 衛/85	群馬
円盤投	M25	42m93	加藤 修/27	<u>岩手</u>
ハンマー投	M25	56m97	加藤 修/27	岩手
やり投	M-24	66m70	亀井 綾介/24	三重
やり投	M25	70m52	<u> </u>	三重
やり投	M60	54m39	坂口 正芳 / 61	山梨
やり投	M90	20m78	平田 数秋/90	愛媛
重量投	M30	13m83		東京 東京
重量投	M40	14m55	高岡 秀光 / 42	富山
重量投	M80	13m82	山田 博嗣/81	愛知_
<u>重量投</u> 投てき五種	M90	8 m55	高野 孝雄/91	栃木 愛知
収しさ五性	M80	3978	山田 博嗣 / 81	变和
投てき五種	MOO	3037	-21.37-22.55-13.84) 平田 数秋/90	愛媛
以して工性	M90		平田 数秋 ∕ 90 ·12.64−18.96−7.48)	乏饭
		(17.30 - 0.32-	12.07 10.30 1.40/	

[室内記録]

男子				
種目	クラス	記録	選手名/年齢	登録県
棒高跳	W35	4 m61	菅原 大我/36	愛媛

[道路競技]

男子				
種目	クラス	記録	選手名/年齢	登録県
20km	M45	1 時間10分49秒	西沢 紀元 / 45	長野

※紙面の都合上男子の記録のみ掲載、漢字は新字